

ア. 学籍欄を設けた。

イ. 出欠の記録欄を簡略化した。

ウ. 標準検査の記録欄を記入しやすくした。

エ. 各教科の評定欄から所見を削除するとともに、第1学年の評定も記載できるようにした。ただし、それは合否判定の直接の資料とはしない。

オ 4教科の特記事項欄に代えて、実技等に関する特記事項欄を設けた。

なお、この欄は、4教科の実技等に関し、それぞれきめられた項目について、他の生徒より特にすぐれているもの10%程度について、その所見を簡単に文章で記入するものである。

④ 問題用紙の様式について

各教科とも、B4版、中質紙を二つ折り、8ページとし、表紙を除いて、問題は6ページに印刷されている。活字や図版等を大きく見やすくし、受験生に親切にするよう努めた。

なお、解答用紙は43年度と同様であるが、A4版であったものをB4版とした。

(3) 公立高等学校入学者選抜関係日程

6月12日	第1回入学者選抜対策委員会
10月2日	第2回
12月9～12日	44年度入学者選抜要綱説明会
12月中旬	44年度入学者募集定員決定
2月14～20日	入学志願書の提出
2月21～26日	出願先変更
3月1～7日	調査書の提出
3月17日	学力検査実施
3月19日（15時以降）	合格者発表
3月27～4月2日	再募集の入学願書提出
4月3日	〃（第1次）合格者発表
4月4日	〃 学力検査実施
4月7日	〃（第2次）合格者発表
3月1～31日	通信制の課程の出願

(4) 出願状況

出願先変更後の第2次集計結果（2月26日）は、下記のとおりである。

（全日制合計）

学科名	定員	志願者数			昨年度 倍率 率
		男	女	計	
普通科	14,175	6,742	9,806	16,548	1.17
農業科	2,480	2,314	329	2,643	1.07
工業科	3,505	4,348	195	4,543	1.30
商業科	3,136	1,948	1,817	3,765	1.20
水産科	200	250	0	250	1.25
家庭科	1,666	0	1,991	1,991	1.20
理数科	135	219	0	219	1.36
合計	25,297	15,821	14,138	29,959	1.18
					1.19

（定時制合計）

学科名	定員	志願者数			昨年度 倍率 率
		男	女	計	
普通科	20	14	5	19	0.95
農業科	430	287	27	314	0.73
家庭科	310	0	238	238	0.77
小計	760	301	270	571	0.75
					0.79

学科名	定員	志願者数			倍率	昨年度 倍率
		男	女	計		
普通科	795	328	316	644	0.81	0.92
工業科	470	471	1	472	1.00	0.79
商業科	280	69	64	133	0.48	0.49
小計	1,545	868	381	1,249	0.81	0.60
合計	2,305	1,169	651	1,820	0.79	0.80

（別科合計）

学科名	定員	志願者数			倍率	昨年度 倍率
		男	女	計		
産業科	205	131	0	131	0.64	0.64

第2節 現職教育計画

教職員の資質向上に関する本県教職員の現職教育計画は、文部省、県教育委員会主催のものをはじめ、各種研究団体主催のもの等、数多く実施された。そのうち、他の節に掲載されたものを除いて、各種の講習会、講座、実技講習会、研究奨励、海外教育事情視察派遣等について、その概略を述べる。

1 校長・教頭等研修講座

校長及び教頭等に対し、学校の管理運営、学習指導などの諸問題について研修を行ない、その識見を高め、指導力の向上をはかることを目的として開かれた。

(1) 主催 文部省

(2) 会場 国立教育会館、国立中央青年の家、磐梯青年の家

(3) 日程及び参加者

① 第1回 5月13日～25日

双葉・浪江小・教頭・星 淳一
郡山・安積一小・教諭・山寺昭三
兩沼・高田小・教諭・宮森幸運

② 第2回 6月17日～29日

東白・片貝中・校長・小針辰平
北会・東中・教頭・井関鉄雄
相馬・石神中・教諭・渡辺亮海

③ 第3回 7月8日～20日

小高工業高・校長・根元虎雄
白石高・教頭・渡辺 茂
飯坂高・教諭・宇佐神正人

④ 第4回 9月9日～21日

伊達・小坂小・校長・菊地正哉
安達・玉井小・教諭・菅野アヤ子
耶麻・関紫小・教諭・五十嵐ヨシミ

⑤ 第5回 11月25日～12月7日

兩沼・坂下幼・主任・鈴木ハル
郡山盲・教頭・柳沼 誠